

1 事業概要

事務事業名 林業施設管理運営事業		課名	林務課	事業No.	199
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム2017	
				飯田市森林整備計画	
				21世紀の環境プラン	
法令・例規等					
事業目的	対象	木工センターとちの木と林産物加工施設			
	意図	施設の利活用を図り、木材利用を促進する			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	指定管理から直営にし、休館扱いとなっているとちの木について、上村まちづくり委員会と今後の在り方について、有効利用に向けた環境づくりを整えました。		木工センターとちの木の維持管理費				521	
			林産物加工施設の維持管理費				626	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	施設管理に関する協議		回	5	5			
29年度 決算 (千円)	予算額		1,288	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		1,147					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		1,147						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	30	1	527	521	上村木材工芸品加工販売施設費
2	1	6	2	2	31	1	727	626	林産物加工施設費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		とちの木については、地域において、地域活性化の拠点としての施設の利用方法が検討されています。林産物加工施設は、飯伊森林組合の第2ほうりん製材工場として、一時的な材木置き場として活用されており、製材工場として本格稼働はされていません。							
上記の課題解決のための有効策		とちの木については、地元と協議を進めてまいります。林産物加工施設については、飯伊森林組合と協議してまいります。両施設ともに、地元や関係者と有効利用にむけ協議してまいります。							
次年度に向けての取り組み		とちの木については、より地元に近い上村自治振興センターへ移管して、活用方法について検討してまいります。林産物加工施設については、有効利用に向け引き続き飯伊森林組合と協議してまいります。							